

体験保育に行ってきました

5月20日に秋保へ体験保育に行きました。この日を待ちわびていた子どもたちは、友だちと一緒にバスに乗ることを喜び、バスの中から見える景色や植物を見て、「きれい!」「〇〇あった!」など知っていることや発見を言葉にしていました。石神窯に着くと早速お皿づくりを教わりました。普段、遊びで使っている粘土とは違い、難しさを感じながら、自分だけのお皿を一生懸命作りました。また、今年度は新型コロナウイルス感染症対策として、マスク着用、アルコール消毒の徹底、密を避けたバス乗車や間隔をあけて友だちと楽しく食事をしました。



粘土のかたまりを「ろくろ」に乗せ、粘土の硬さに戸惑いながらも、友だちや先生の姿を見て、手のひらで広げ、お皿のふちを作りました。



お皿の形が出来上がると、自分たちが描きたい絵を描きました。深く描くとお皿が割れてしまうことを知り、優しく描く子どもたちでした。



秋保市民センターでは、みんなでお弁当を食べました。「何が入っているかな〜!」「早くお弁当食べたいな!」など嬉しそうな姿がたくさん見られました。お弁当のご用意、ありがとうございました。

